

能勢町

移住者アンケート

調査報告書

2023年4月

能勢町議会総務民生常任委員会

1. 調査目的

能勢町は近年、人口が著しく減少し、令和5年3月では約9220人の人々が暮らす小さな「まち」です。

人口減少が全国的に拡大するなか、能勢町においても人口減少が急激に進んでいる現状を直視し、住んでよかった、これからも住み続けたい能勢町を目指すためにも、能勢町へ移住された多くの方々からご意見等をお聞きし、何に困り、悩んで、何を求めているのか、これからどのようにしたいのか等を把握・分析し、新たなつながりに取り組んでいくことが必要です。

本調査は総務民生常任委員会委員が能勢町内全域の移住者の協力のもと、能勢町への政策提言及び能勢町議会として支援策を検討する基礎的な資料とすることを目的として移住者アンケートを実施したものです。

2. 概要

1. 調査対象

- 調査対象：他の市町村から能勢町へ移住された方
- 調査地域：能勢町内全域

2. 調査期間

- 令和3年12月～令和4年2月末

3. 調査方法

下記の調査方法から状況により選択、実施

- 基本1 聞き取り（調査員が調査票に対象者から聞き取り記入）
- 基本2 留め置き（調査員が訪問し、対象者が記入し、後日回収）

3. 調査の留意点

1. 調査にあたっての留意点

本調査の実施は新型コロナウイルス感染拡大に伴う第3次緊急事態宣言の発出時期と重なりました。そのため、調査員が訪問して聞き取りや回収を行うことが難しい状況となり、各委員において電話、オンラインミーティングやメールを使うなど、臨機応変な対応での調査となりました。

また、今回の調査は能勢町へ移住された方々の実態を明らかにするためだけのものではなく、行政への政策提言や支援策を検討する基礎的な資料とすることに留意する必要があります。

2. 集計・分析にあたっての留意点

- 全てのアンケート調査結果を把握するため、集計・分析を行いました。
- 集計結果については、視覚的に特徴を把握するためグラフによる表示も掲載しました。
- 簡潔さを優先し、回答数の多い特徴的な項目のみを掲載しました。

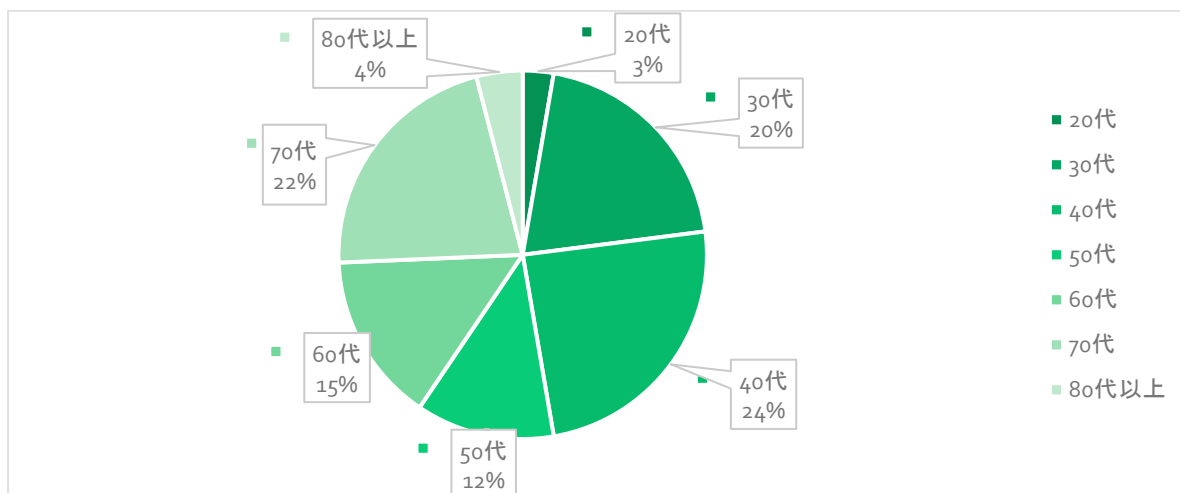
4. 今後について

これまでのアンケート結果報告①②③については町と共有し、各課題について、各委員の議員活動に生かすとともに、これまでの町の対応や今後の政策については、今回の基礎資料をもとに今後も調査を続け、住民の皆さんにお伝えしていきたいと考えています。

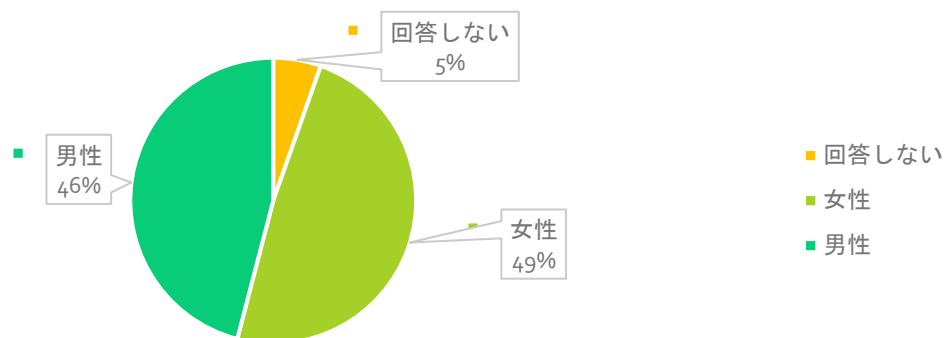
5. 回答状況

- 回答数 74件

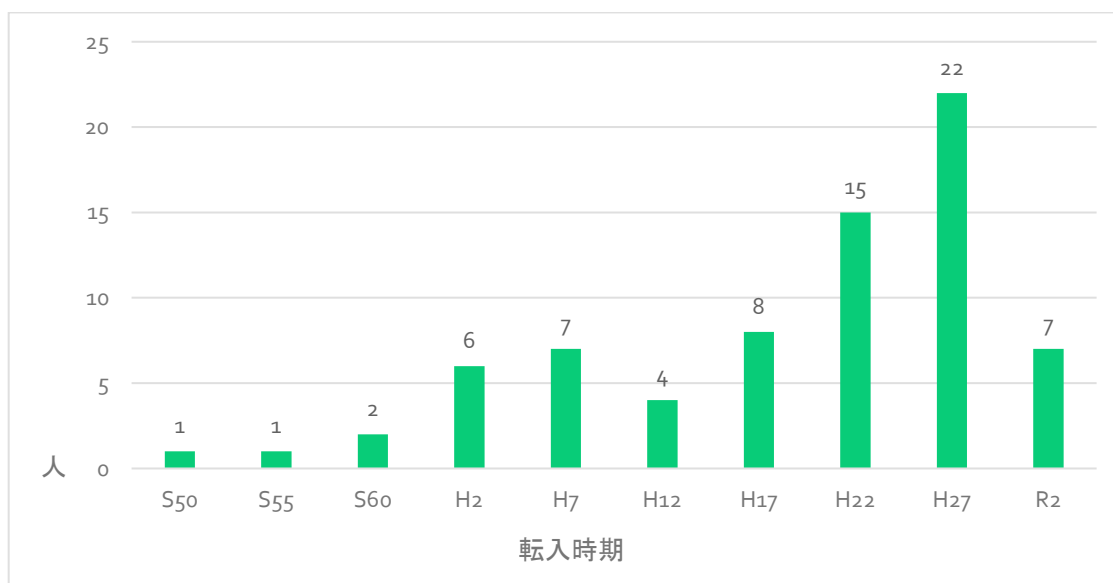
● 回答者の年齢



● 回答者の性別

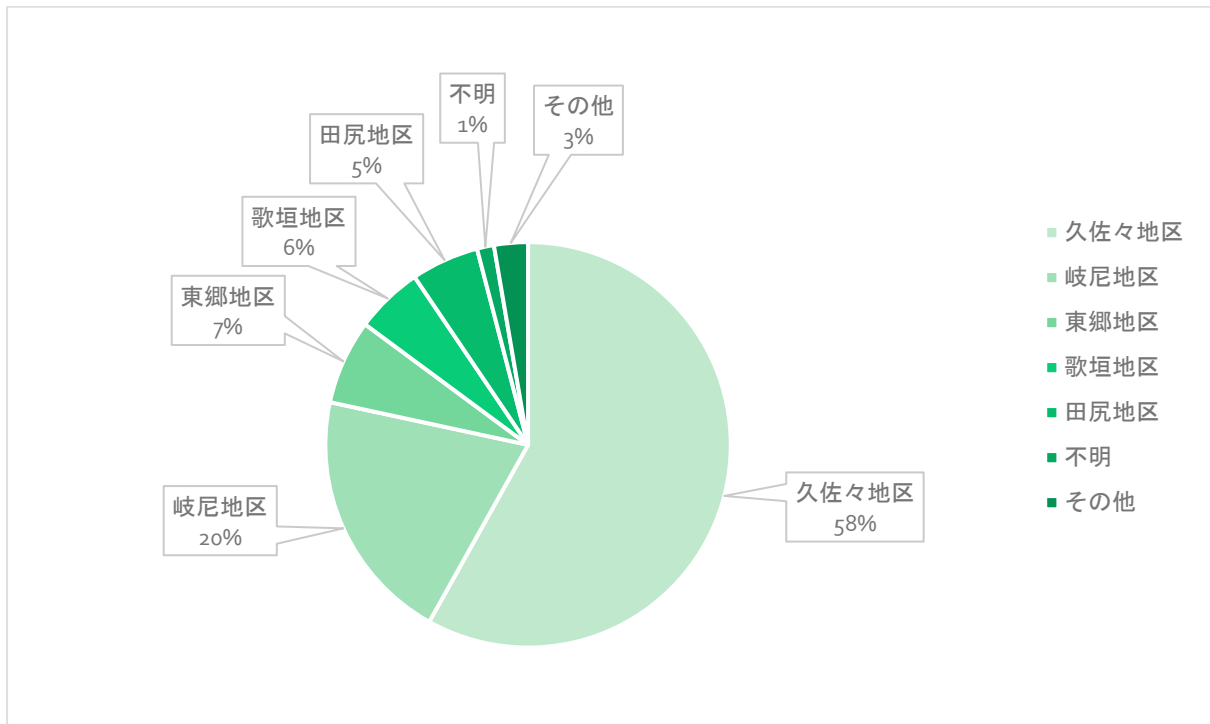


● 回答者の転入時期

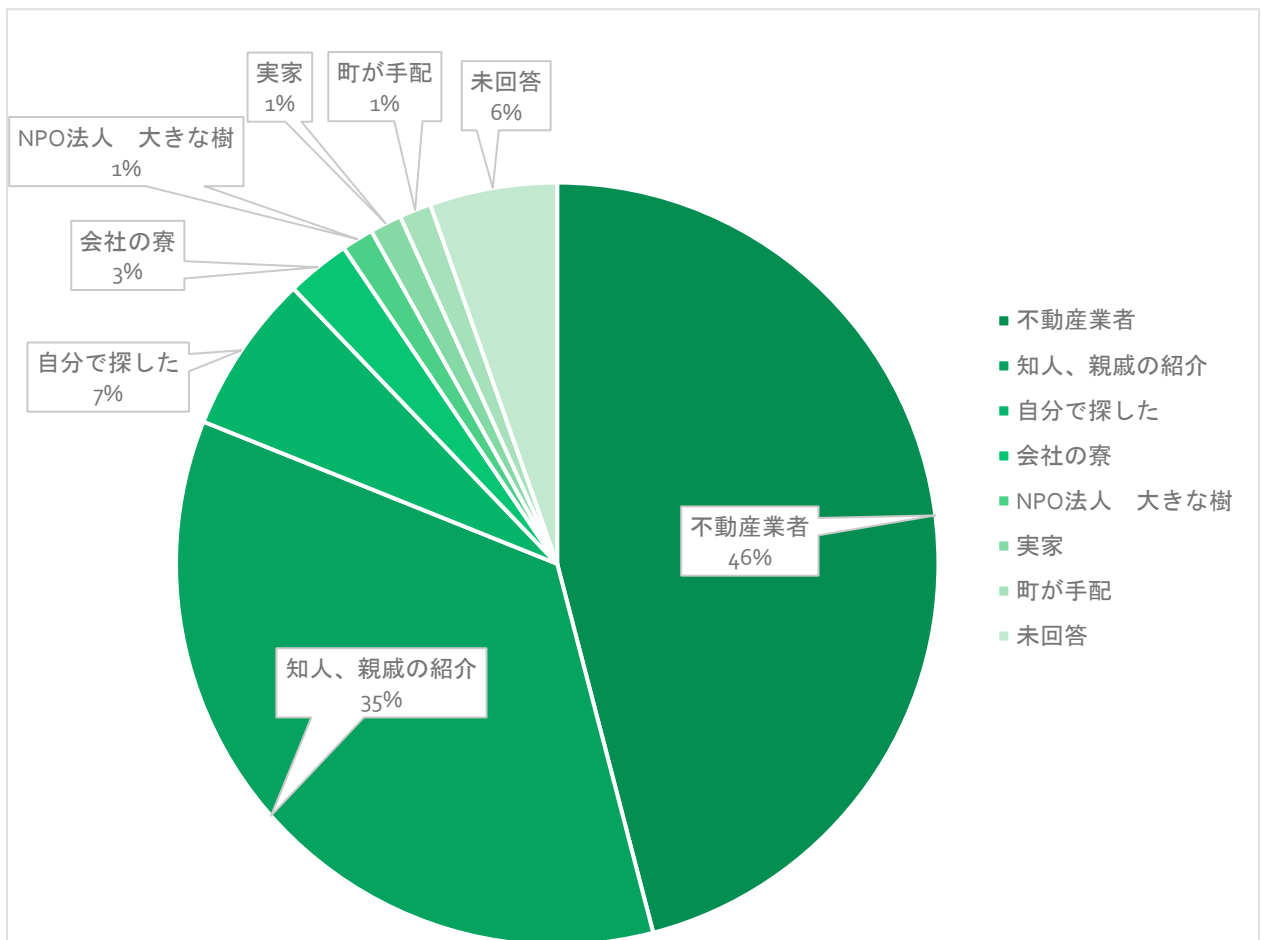


(※その他：未転入 1人)

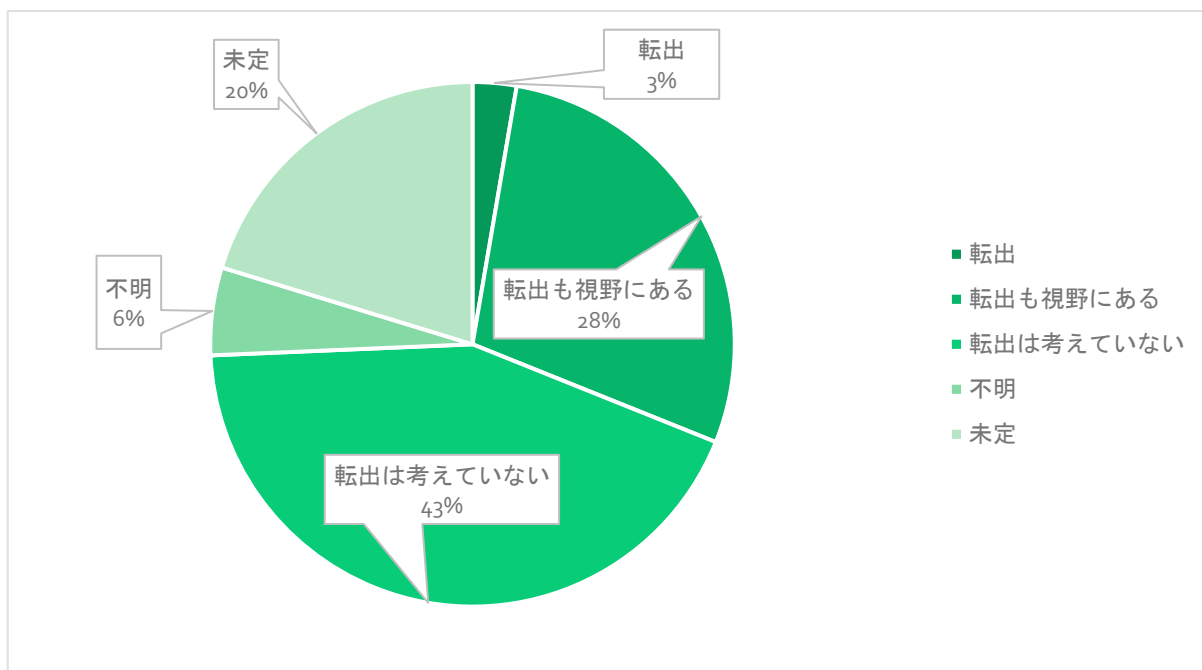
● 地区（旧校區別）



● 住居の決定



● 転出予定



● 準備期間

